

5大学連携「SKYプロジェクト」共同講座

新潟国際情報大学、新潟薬科大学、新潟工業短期大学との大学連携事業「SKYプロジェクト」の一環として、公開講座を開講いたします。



2024年度前期、新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部は5講座の開講を予定しております。講座の詳細は次ページ以降をご覧ください。

申込受付は、3月22日（金）10時より開始となります。申し込み方法や詳細については、新潟国際情報大学 社会連携センター（新潟中央キャンパス内）までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

新潟国際情報大学 社会連携センター [新潟中央キャンパス]

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地

TEL : 025-227-7111

FAX : 025-227-7117

E-mail : chuo@nuis.ac.jp

開館時間 : 月～金 9:00～20:30 / 土 9:00～17:00

休館日 : 日、祝日、年末年始 他

ホームページ : https://www.nuis.ac.jp/nuis_opencollege/

※講座内容は変更される場合もございますのでご了承ください。

※ SKYプロジェクトとは

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部「S」、新潟国際情報大学「K」、新潟薬科大学・新潟工業短期大学「Y」を連携の基本とし、教育、研究、社会貢献、学生支援等、それぞれの特色や資源を活かした取り組みを共同で推進し、自治体、経済団体及び企業とも連携を深め、高等教育機関の活性化と地域発展に貢献することを目的としています。

講座
番号**A24012****災害心理学** ～命と心の守り方～新潟青陵大学
企画講座

申込締切日 6月11日

2024年は大災害から始まりました。災害は時を選ばず、人を選ばず、元旦にも善人の上にもやってきます。私たちは、地震を防ぐことはできません。しかし、災害の被害を小さくすることはできます。どのようにすれば、災害を生き残ることができるのでしょうか。生き残った後の心のケアのために、私たちは何ができるのでしょうか。そして、本当の復興とは何でしょうか。災害心理学からお伝えします。



講座内容

第1回：命の守り方

パニックも逃げ遅れも防ごう。冷静さを保ち、同調性バイアスのワナにもかからず、正しく避難する方法。

第2回：心のケア

被災地でも、遠く離れた場所でも、人々の心は傷つき、症状も出る。ASD、PTSD、共感疲労、大人と子供の心の健康。

第3回：復興を目指して

大震災は、道路や家を破壊するだけではなく、私たちから愛と希望を奪う。もう一度立ち上がる道を探る。

開講日 **6/25、7/2・9**
(火曜日 全3回)開講時間 **19:00～20:30**定員 **30名**教材費 **教材費は、受講料に含まれています。**会場 **新潟中央キャンパス**

受講料	一般	4,500円
	在学生	3,100円
	卒業生・父母・法人会員	3,600円

講師

うすい まふみ
碓井 真史(新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科教授
新潟市スクールカウンセラー)

1959年生まれ。博士(心理学)。専門は社会心理学(人間関係の心理学)。著書:『よくわかる人間関係の心理学』『誰でもいいから殺したかった:追いつめられた青少年の心理』など。出演歴:NHK「チョコちゃんに叱られる!」「あさイチ」、フジテレビ「とくダネ!」「めざまし8」、TBS「サンデーモーニング」など。

講座
番号**A24013****これならわかる若者理解の心理学**
～Z世代と共に歩む方法～新潟青陵大学
企画講座

申込締切日 7月2日

近ごろの若者はわかりません。親、教師、上司の嘆きの声が聞こえます。打たれ弱い傷つきやすい若者。すぐあきらめる若者。ちょっときついとすぐ辞める若者。反対にホワイトすぎると言って会社を辞める若者。認められたのに、人前でほめられたくない若者。プライドは高いのに自信がない若者。つながりたいのに、友人を怖がる若者。大人に頼るのに大人を馬鹿にする若者。けれども若者を批判するだけでは始まりません。

スクールカウンセラー、大学教員の実体験と、心理学の最新研究から、若者世代の行動原理の謎を解きます。理解ができれば、共に歩めます。



講座内容

第1回：若者たちの今

何が変わってしまったのか。何は変わらないのか。若者たちの悩みと希望。

第2回：若者のトリセツ

若者はどうなりたいたいの、どうされたいのか、私たちはどうすれば良いのか。

第3回：質問に答えて

皆さんからの質問や、さまざまな事例から問題の解決方法を考える。

開講日 **7/16・23・30**
(火曜日 全3回)開講時間 **19:00～20:30**定員 **30名**教材費 **教材費は、受講料に含まれています。**会場 **新潟中央キャンパス**

受講料	一般	4,500円
	在学生	3,100円
	卒業生・父母・法人会員	3,600円

講師

うすい まふみ
碓井 真史(新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科教授
新潟市スクールカウンセラー)

1959年生まれ。博士(心理学)。専門は社会心理学(人間関係の心理学)。著書:『よくわかる人間関係の心理学』『誰でもいいから殺したかった:追いつめられた青少年の心理』など。出演歴:NHK「チョコちゃんに叱られる!」「あさイチ」、フジテレビ「とくダネ!」「めざまし8」、TBS「サンデーモーニング」など。

※このページの「在学生・卒業生・父母」は新潟国際情報大学の在学生及び卒業生とご父母を指します。
「法人会員」は「新潟国際情報大学社会連携センター法人会員加入企業(法人)」を指します。

講座
番号**A24008****「中国をもっと知る」**

～新潟市・ハルビン市友好都市提携45周年記念講座～

新潟青陵大学
企画講座

申込締切日 4月24日

新潟市は中国のハルビン市と1979年12月に友好都市提携を行いました。今年は節目の45周年を迎えます。それ以来の日中関係の道のりは決して平坦なものではないにもかかわらず、多くの有志のご尽力のおかげで、人的交流やビジネス往来が増え、新潟市は環日本海経済圏の中心的な拠点として、着実に発展してきました。新潟空港から直行便に乗って、ハルビン市まで約2時間半、そして上海市まで約3時間半、実に近いものです。今後、新潟空港発着の直行便の利用がますます増え、新潟市の国際都市としての可能性が大いに期待できると思います。

この講座は6回シリーズで、産業、観光、政治、文化、言語の分野において、それぞれのキーテーマを抽出して解説します。日中の相互理解促進の一助となれば幸いです。

開講日 **5/8・15・22・29、6/5・12**
(水曜日 全6回)開講時間 **18:30～20:00**定員 **20名**教材費 **教材費は、受講料に含まれています。**会場 **新潟中央キャンパス**

受講料	一般	6,000円
	在学生	4,200円
	卒業生・父母・法人会員	4,800円



講座内容

- 第1回：ハルビン市のバーチャルツアー
～主要産業、観光を中心に～
- 第2回：上海市のバーチャルツアー
～主要産業、観光を中心に～
- 第3回：中国共産党の誕生
～テレビドラマ『覚醒年代』を中心に～
- 第4回：中国の政治制度
～中国人民代表大会を中心に～
- 第5回：端午節から見る中国伝統文化
～多様性と普遍性を中心に～
- 第6回：楽学中国語の秘訣
～いきなり上級者へ～

講師

そん りびん
孫 梨冰

(新潟青陵大学短期大学部人間総合学科准教授)

中国ハルビン市生まれ。2006年3月、新潟大学大学院現代社会文化研究科博士課程修了(経済学博士)。専門分野は国際経済学と比較言語学。新潟県労働金庫理事。著書に、「楽学中国語」(単著、新潟日報事業社、2021年)、「経済学入門」(共著、みらい出版、2018年)など。翻訳書に、「历史与现实 松岡正剛的思辨課(东方卷)(西方卷)」(単訳、北方文藝出版社、2019年)、「吳敬璉、中国経済改革への道」(共訳、NTT出版、2015年)など。

講座
番号**B24003****私たちの暮らしと税制改正**

～2024年度税制改正のポイント解説～

新潟青陵大学
企画講座

申込締切日 5月24日

税制改正は、毎年8月末日までに各省庁から税制改正要望が提出され、12月中旬頃に税制改正大綱が閣議決定されます。その後、翌年の3月頃に税制改正法案が成立し、税制改正関連法が4月頃施行といったスケジュールとなっています。

2024年度税制改正については、賃金引き上げに積極的な企業の法人税負担を軽減する賃上げ促進税制やNISA(少額投資非課税制度)の抜本的拡充などが予定されています。

この講座では2024年度税制改正の解説を通して、税制改正が私たちの暮らしにどのような影響があるのかについてお話しします。

開講日 **6/8**
(土曜日 全1回)開講時間 **10:00～12:00**定員 **20名**教材費 **教材費は、受講料に含まれています。**会場 **新潟中央キャンパス**

受講料	一般	2,500円
	在学生	1,700円
	卒業生・父母・法人会員	2,000円



講座内容

- 税制改正の流れ
- 2024年度税制改正について
- 税制改正が市民生活に与える影響

講師

にしもり りょうた
西森 亮太

(新潟青陵大学短期大学部人間総合学科准教授)

立教大学大学院経済学研究科博士課程後期課程修了。博士(会計学)。税理士法人勤務を経て、2020年10月より現職。立教大学経済研究所客員研究員。研究分野は財務会計、税務会計、会計制度論。主な著書に「会計のオルタナティブー資本主義の転換に向けて」(共著、中央経済社、2022年)。

※このページの「在学生・卒業生・父母」は新潟国際情報大学の在学生及び卒業生とそのご父母を指します。
「法人会員」は「新潟国際情報大学社会連携センター法人会員加入企業(法人)」を指します。

講座
番号**A24014****発達障害のある子どもの理解と対応**
～発達性協調運動症 (DCD) を中心に～新潟青陵大学
企画講座

申込締切日 8月22日

子どもたちのなかには、体の動きがぎこちなく運動が苦手だったり、道具を使うことが苦手だったりする子どもがいます。そうした子どもたちは、これまで「運動音痴」などと言われ片付けられてきました。しかし、そうした運動面の不器用さは、発達障害のひとつである発達性協調運動症 (DCD) の可能性があります。また、運動面における不器用さは、その他の発達障害のある子どもたちにもよく見られます。不器用さのある子どもたちへの理解が少ないなかで過ごすことは大変な苦勞があり、時には体を動かすことを嫌いになってしまうことがあります。

この講座では、DCDについて解説し、その理解につなげます。そのうえで、エピソードなどを挙げながらDCDをはじめとした不器用さのある子どもの対応について学びます。

開講日	9/5 (木曜日 全1回)	
開講時間	18:30～20:00	
定員	20名	
教材費	教材費は、受講料に含まれています。	
会場	新潟中央キャンパス	
受講料	一般	2,000円
	在学生	1,400円
	卒業生・父母・法人会員	1,600円



講座内容

運動面に不器用さのある子どもの理解と対応について

- 発達性協調運動症 (DCD) とは?
- 運動面の不器用さのある子どもの対応に関する課題とその影響
- 運動面の不器用さのある子どもの対応方法

講師

と き も と え い ち
時本 英知

(新潟青陵大学短期大学部幼児教育学科准教授)

弘前大学大学院地域社会研究科博士後期課程修了。博士(学術)。障がい者支援施設勤務を経て短大教員となり、2020年4月より現職。2011年9月に知的・発達障がい児者を対象とした「NPO法人レアリサルススポーツクラブ」を設立し理事長を兼務、2020年より理事。専門は障がい(児)者福祉・子ども家庭福祉で、主にスポーツを通じた知的・発達障がい者の余暇の充実につなげるための研究に取り組んでいる。社会福祉士。

※このページの「在学生・卒業生・父母」は新潟国際情報大学の在学生及び卒業生とそのご父母を指します。
「法人会員」は「新潟国際情報大学社会連携センター法人会員加入企業(法人)」を指します。